



2020年10月26日

各位



会社名 J C R ファーマ株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 芦田 信  
(東証第1部 コード番号 4552)  
問合せ先 上席執行役員経営企画本部担当 本多 裕  
(TEL 0797-32-1995)

### 2021年3月期第2四半期累計期間の 個別業績の前年実績値との差異に関するお知らせ

2021年3月期第2四半期累計期間(2020年4月1日～9月30日)の個別業績につきまして、前年実績値と差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2021年3月期第2四半期(累計)個別業績と前年実績値との差異(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値(A)	11,216	1,026	1,007	957	7.77
当期実績値(B)	10,951	1,474	1,526	1,418	11.49
増減額(B-A)	△264	447	518	460	
増減率(%)	△2.4	43.6	51.5	48.1	

(注) 当社は、2020年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### 2. 差異の理由

当第2四半期累計期間の個別業績につきましては、主力製品である遺伝子組換え天然型ヒト成長ホルモン製剤「グロウジェクト®」などの主力製品の売上は前年同期を上回りましたが、契約金収入が前年同期を下回ったことにより、売上高および売上総利益が前年同期に比べて減収減益となりました。なお、契約金収入が減収となったことにつきましては、ライソゾーム病治療酵素製剤の導出に関する契約が、新型コロナウイルス感染症の蔓延により対面交渉が困難な状況になったことなどにより、9月末までに合意に至

らなかったため、当第2四半期に見込んでいた契約金収入が第3四半期以降にずれ込むこととなったためです。

一方で、業務の効率化を図ったことなどにより、研究開発費を含む販売費及び一般管理費が前年同期を下回ったため、営業利益、経常利益および四半期純利益は前年同期に比べて増益となっております。

(注) 本資料に記載されている将来に関する記述につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した記述であり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際につきましては、今後様々な要因によって記述と異なる結果となる場合があります。

以 上